

走るビートが音楽になる

BODiBEAT

「BODiBEAT (ボディビート)」は、「カラダのリズム」と「音楽のリズム」が一体となってランニングやウォーキングを心地よく楽しんでいたために開発された、新発想の体感型ミュージックプレイヤーです。本体内のモーションセンサーが足の振動をピッチとして検出し、そのピッチと同じテンポの曲を再生します。音楽プレイヤーで音楽をBGMとして聴きながらランニングやウォーキングを



BODiBEAT『BF-I』 19,800円 (税込)
BODiBEAT『BF-II』 29,800円 (税込)

問い合わせ：ヤマハ株式会社
0570-018-808 (ナビダイヤル)
※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます
<http://www.yamaha.co.jp/product/bodibeat/>

される方が多いと思いますが、流れる曲のテンポとランニングピッチが合わず、自分のペースをキープしにくい、逆に音楽につられてしまう、ということもあつたかと思えます。BODiBEATは速く走れば速いテンポ、遅く走れば遅いテンポの曲を自動的に選択し、走っているピッチに合った曲を必ず再生します。どんなペースで走っても、音楽との一体感を感じられま

すから、楽しくランニングすることができると言えます。また、ペースをキープしやすくなる、という効果も期待できます。東京大学との共同実験では、音楽のテンポとランニングピッチが合っていると合っていない時と比べて、疲労感が軽減し快適度が増加されるということが実証されました」と語る開発担当であられるデジタル楽器事業部マーケティング部長代理の佐々木道彦氏。

実験でも実証されていると聞くと信頼度も高い。実際に体験した人からは、音楽との一体感が気持ちよく、いつもより楽に感じた、これならもつと長く走れそうという声が多く寄せられているという。ところで、BODiBEAT用の曲は新たに購入しなければならぬのだろうか。「BODiBEAT用に新たな曲を買

う必要はありません。通常の音楽プレイヤー同様、好みの曲をパソコンからBODiBEATに転送し再生することが可能ですので、お持ちのお気に入りの曲を聴くことができます。付属のパソコンソフト、BODiBEAT Stationがお手持ちの曲のテンポや走りやすさを自動的に解析し、その情報がパソコンからUSB経由で、曲と一緒に自動的に本体に送られますので、走っているテンポに合ったお気に入りの曲を自動的に再生します。もちろん、運動時だけでなく、通常の音楽プレイヤーとしてもお使い頂けます。また、BODiBEATの大きな特長なのですが、BODiBEATには曲を作り出す機能が内蔵されているんです。走っているテンポに合う曲がない場合、または、まったく曲を入れていない場合は、本体に搭載されている、BODiBEAT Mixerがペースに合った運動しやすい曲を自動的に作り出してくれます。BODiBEATにはギターやピアノなど、様々な楽器の短いフレーズが約2000種類内蔵されており、それらをランダムに組み合わせ曲を作り、走っているテンポに合わせて再生します。その組み合わせパターンは10万通り以上ですの

で、同じペースで走っていても、同じ曲ばかりが流れて飽きることはありません」とも語る佐々木氏。

運動後には運動開始日時、運動時間、運動距離、平均ペース、消費カロリー、運動時の最大心拍数、ペースの推移、心拍数の推移を数値で確認でき、パソコンに接続する事で、運動ログが付属ソフトBODiBEAT Stationに転送され、さらに細かく運動結果を確認できるばかりか、週毎、月毎に確認など運動の管理もできる。

「これまでお話をさせて頂いたのは、フリーワークアウトモード」のお話で、他にもモードがあり、健康維持やダイエットが目的の場合の「フィットネスモード」、中級から上級ランナー向けには、LSD (Long Slow Distance) やインターバルトレーニング、ビルドアップ走など、最適なペースを音楽が教えてくれるので楽しみながら効果的なトレーニングが可能です」

と語る佐々木氏。BODiBEATは運動と音楽を融合させることで、ランニングやウォーキングシーンをより楽しく効率的にサポートするアイテムなのかもしれない。